

LCEM引継ぎ資料

施設名称: ○○庁舎

			企画段階	計画段階	設計段階	施工段階		運転管理段階					改修企画段階	備考
			企画	基本設計	実施設計	機器選定	試運転調整	1年目	2年目	3年目	...	15年目		
LCEM評価概要			1次エネルギー消費量及び期間システムCOPの目標値を設定する。	空調システムの選定し、1次エネルギー消費量及び期間COPを算出し、目標値の到達確認を行う。	設計仕様に基づき、1次エネルギー消費量及び期間COPを算出し、目標値の到達確認を行う。	導入システムの仕様に基づき、1次エネルギー消費量及び期間COPを算出し、目標値の到達確認を行う。	導入システムの実測値とLCEMツールの算出結果の確認を行う。	実測値を基に、1次エネルギー消費量及び期間COPを算出し、目標値の到達確認を行う。					新たな目標値を設定し、改修後の1次エネルギー消費量及び期間COPを算出し、目標値の到達確認を行う。	
入力日			○/○/○	○/○/○	○/○/○	○/○/○	○/○/○	○/○/○	○/○/○	○/○/○	...	○/○/○	○/○/○	
入力者	社名	-	営繕部調整課	設計事務所	設計事務所	施工会社	施工会社	運転管理会社	運転管理会社	運転管理会社	...	運転管理会社	営繕部調整課	記載内容は実施者のイメージ
	担当者名	-	●氏	a氏	a氏	b氏	b氏	c氏	c氏	d氏	...	e氏	●氏	
監理者	部署	-	営繕部調整課	営繕部整備課	営繕部整備課	営繕部整備課	営繕部整備課	営繕部保全指導・監督室	営繕部保全指導・監督室	営繕部保全指導・監督室	...	営繕部保全指導・監督室	営繕部調整課	記載内容は実施者のイメージ
	担当者名	-	●氏	●氏	●氏	○氏	○氏	△氏	△氏	△氏	...	△氏	●氏	
評価指標	システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・年]	350	320	290	280	-	450	430	390	...	380	350	
		COP	-	0.66	0.63	0.65		0.59	0.6	0.63		0.65	0.8	
	熱源システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・年]									...			
		COP												
評価条件	機器単体COP	○熱源機	-											
	その他	△△	-											
評価条件	負荷	ピーク負荷		機器容量	熱負荷計算	熱負荷計算	-	-	-	-	...	-		
		負荷傾向		熱負荷モード	熱負荷モード	熱負荷モード	実測値	実測値	実測値	実測値	...	実測値		
評価条件	外気条件	-		熱負荷モード	熱負荷モード	熱負荷モード	実測値	実測値	実測値	実測値	...	実測値		
	年間	-		○	○	○		○	○	○	...	○	○	
評価期間 (該当に○) (必要に応じて設定すること)	シーズン別	夏季、冬季		○	○	○		○	○	○	...	○	○	
	月	-						○	○	○	...	○		
	週	-						○	○	○	...	○		
	日	-						○	○	○	...	○		
	瞬時	-						○	○	○	...	○		
	その他	-												
留意事項等														
備考			目標値					○年度 (○月~)	○年度	○年度	...	○年度	新たな目標値	

LCEM引き継ぎ資料
〇〇庁舎

企画 段階報告書

システム		中央熱源方式+全空気方式		系統図	
主たる機器		直焚き吸収冷温水機(〇〇USRT)、冷却塔、冷却水一次ポンプ、冷温水一次ポンプ、冷温水二次ポンプ×3、ユニット形空気調和機×9			
LCEM評価概要		企画 1次エネルギー消費量の目標値を設定する。			
入力日		〇/〇/〇			
入力者	社名	-	●●部●●課	評価結果	算定方法は別添5を参照
	担当者名	-	●氏		
監理者	部署	-	●●部●●課		
	担当者名	-	●氏		
評価指標	システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]	350 -		
	熱源システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]			
	機器単体COP	〇〇熱源機 △△	- -		
	その他				
評価条件	負荷	ピーク負荷 負荷傾向		評価結果の概要	〇〇の算定結果により、目標値を〇〇[MJ/m2・年]とした。
	外気条件	-			
評価期間 (該当に○) (必要に応じて設定すること)	年間	-		考察	
	シーズン別	夏季、冬季			
	月	-			
	週	-			
	日	-			
留意事項等 備考	瞬時	-		引き継ぎ事項 (留意事項)	
	その他				
	目標値				

LCEM引き継ぎ資料

計画 段階報告書

〇〇庁舎

システム		中央熱源方式+全空気方式		系統図	
主たる機器		直焚き吸収冷温水機(〇〇USRT)、冷却塔、冷却水一次ポンプ、冷温水一次ポンプ、冷温水2次ポンプ×3、ユニット形空気調和機×9			
LCEM評価概要		基本設計 空調システムの選定し、1次エネルギー消費量及び期間COPを算出し、目標値の到達確認を行う。			
入力日		〇/〇/〇		評価結果(グラフ)	
入力者	社名	-	●●部●●課		
	担当者名	-	●氏		
監理者	部署	-	●●部●●課		
	担当者名	-	●氏		
評価指標	システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]	320 0.63		
	熱源システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]			
	機器単体COP	〇〇熱源機 △△			
	その他				
評価条件	負荷	ピーク負荷 負荷傾向	機器容量 熱負荷モード	評価結果の概要	目標値を達成している。
	外気条件	-	熱負荷モード		
評価期間(該当に〇) (必要に応じて設定すること)	年間	-	〇	考察	
	シーズン別	夏季、冬季	〇		
	月	-			
	週	-			
	日	-			
瞬時	-				
その他	-				
留意事項等備考				添付資料	※検証に用いたLCEMツール及びその他検証結果を添付

LCEM引き継ぎ資料

設計 段階報告書

〇〇庁舎

システム		中央熱源方式+全空気方式		系統図	
主たる機器		直焚き吸収冷温水機(〇〇USRT)、冷却塔、冷却水一次ポンプ、冷温水一次ポンプ、冷温水2次ポンプ×3、ユニット形空気調和機×9			
LCEM評価概要		実施設計 設計仕様に基づき、1次エネルギー消費量及び期間COPを算出し、目標値の到達確認を行う。			
入力日		〇/〇/〇			
入力者	社名	-	A株式会社	評価結果(グラフ)	
	担当者名	-	a氏		
監理者	部署	-	●●部●●課		
	担当者名	-	●氏		
評価指標	システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・年]	290		
	システム	COP	0.65		
	熱源システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・年]			
	熱源システム	COP			
評価条件	機器単体COP	〇〇熱源機			
	その他	△△			
評価条件	負荷	ピーク負荷	熱負荷計算		
	負荷	負荷傾向	熱負荷モード		
評価条件	外気条件	-	熱負荷モード		
	年間	-	〇		
評価期間(該当に〇) (必要に応じて設定すること)	シーズン別	夏季、冬季	〇		
	月	-			
	週	-			
	日	-			
	瞬時	-			
留意事項等備考	留意事項等				
	備考				
引き継ぎ事項(留意事項)				引き継ぎ事項(留意事項)	
添付資料				添付資料	※検証に用いたLCEMツール及びその他検証結果を添付

LCEM引き継ぎ資料

施工 段階報告書

〇〇庁舎

システム		中央熱源方式+全空気方式		系統図	
主たる機器		直焚き吸収冷温水機(〇〇USRT)、冷却塔、冷却水一次ポンプ、冷温水一次ポンプ、冷温水二次ポンプ×3、ユニット形空気調和機×9			
LCEM評価概要		機器選定 導入システムの仕様に基づき、1次エネルギー消費量及び期間COPを算出し、目標値の到達確認を行う。			
入力日		〇/〇/〇			
入力者	社名	-	B株式会社	評価結果(グラフ)	
	担当者名	-	b氏		
監理者	部署	-	〇〇部〇〇課		
	担当者名	-	〇氏		
評価指標	システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]	280 0.65		
	熱源システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]			
	機器単体COP	〇〇熱源機 △△			
	その他				
評価条件	負荷	ピーク負荷 負荷傾向	熱負荷計算 熱負荷モード	評価結果の概要	目標値を達成している。
	外気条件	-	熱負荷モード		
評価期間(該当に〇) (必要に応じて設定すること)	年間	-	〇	考察	
	シーズン別	夏季、冬季	〇		
	月	-			
	週	-			
	日	-			
留意事項等備考	瞬時	-		引き継ぎ事項(留意事項)	
	その他				
	添付資料		※検証に用いたLCEMツール及びその他検証結果を添付		

LCEM引き継ぎ資料
〇〇庁舎

施工 段階報告書

システム		中央熱源方式+全空気方式		系統図	
主たる機器		直焚き吸収冷温水機(〇〇USRT)、冷却塔、冷却水一次ポンプ、冷温水一次ポンプ、冷温水二次ポンプ×3、ユニット形空気調和機×9			
LCEM評価概要		試運転調整 導入システムの実測値とLCEMツールの算出結果の確認を行う。			
入力日		〇/〇/〇		評価結果(グラフ)	
入力者	社名	-	B株式会社		
	担当者名	-	b氏		
監理者	部署	-	〇〇部〇〇課		
	担当者名	-	〇氏		
評価指標	システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]	-		
	熱源システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]	-		
	機器単体COP	〇〇熱源機 △△	-		
	その他	-	-		
評価条件	負荷	ピーク負荷	-		
	外気条件	年間	実測値		
評価期間(該当に〇) (必要に応じて設定すること)	シーズン別	夏季、冬季	-		
	月	-	-		
	週	-	〇		
	日	-	〇		
	瞬時	-	〇		
留意事項等備考				評価結果の概要	おおむね同様の挙動となっている。
				考察	
				引き継ぎ事項(留意事項)	
				添付資料	※検証に用いたLCEMツール及びその他検証結果を添付

LCEM引き継ぎ資料

運転管理 段階報告書

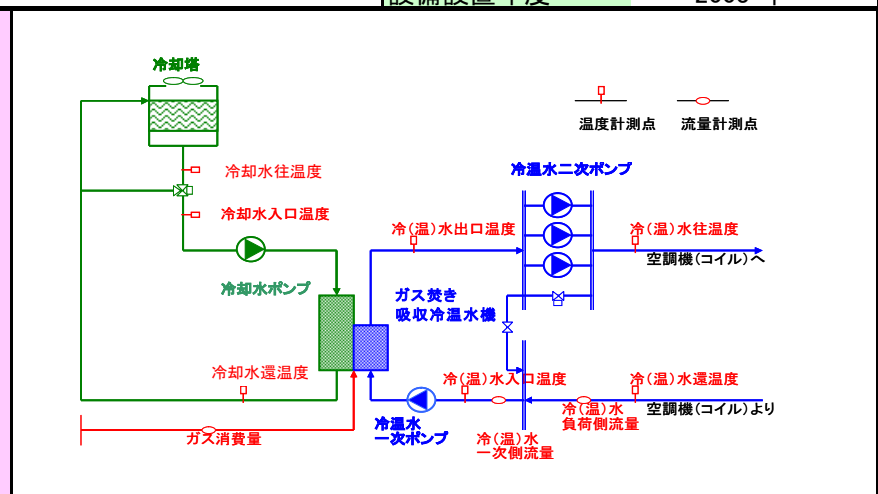
〇〇庁舎

設備設置年度 2003年

システム	中央熱源方式+全空気方式
主たる機器	直燃式吸収冷温水機(〇〇USRT)、冷却塔、冷却水一次ポンプ、冷温水一次ポンプ、冷温水二次ポンプ×3、ユニット形空気調和機×9

〇年目	
LCEM評価概要	
実測値を基に、1次エネルギー消費量及び期間COPを算出し、目標値の到達確認を行う。	

系統図



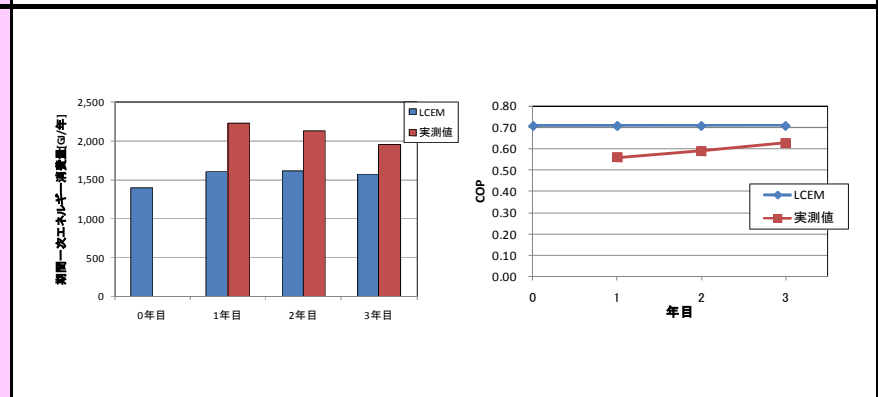
入力日	〇/〇/〇
-----	-------

入力者	社名	-	●●部●●課
	担当者名	-	●氏

監理者	部署	-	●●部●●課
	担当者名	-	●氏

評価指標	システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]	420 0.89
	熱源システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]	
	機器単体COP	〇〇熱源機 △△	- -
	その他		

評価結果(グラフ)



評価条件	負荷	ピーク負荷 負荷傾向
	外気条件	-
	年間	-

評価結果の概要

運用改善により、年間エネルギー消費量は減少している。

評価期間(該当に〇) (必要に応じて設定すること)	シーズン別	夏季、冬季
	月	-
	週	-
	日	-
	瞬時	-

考察

留意事項等備考	目標値
---------	-----

引き継ぎ事項(留意事項)

運用改善事項
〇〇年度:〇〇を実施

添付資料

※検証に用いたLCEMツール及びその他検証結果を添付

LCEM引き継ぎ資料

改修 段階報告書

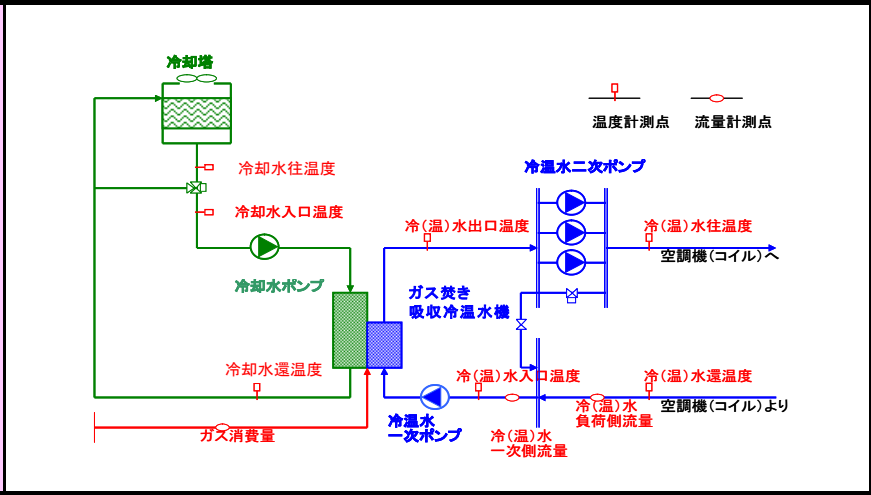
〇〇庁舎

設備設置年度 〇〇 年

システム	中央熱源方式+全空気方式
主たる機器	直焚き吸収冷温水機(〇〇USRT)、冷却塔、冷却水一次ポンプ、冷温水一次ポンプ、冷温水二次ポンプ×3、ユニット形空気調和機×9

〇年目	
新たな目標値を設定し、改修後の1次エネルギー消費量及び期間COPを算出し、目標値の到達確認を行う。	
LCEM評価概要	

系統図



入力日	〇/〇/〇
-----	-------

入力者	社名	-	●●部●●課
	担当者名	-	●氏
監理者	部署	-	●●部●●課
	担当者名	-	●氏

評価指標	システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]	350 0.8
	熱源システム	1次エネルギー消費量[MJ/m2・COP]	
	機器単体COP	〇〇熱源機 △△	
	その他		
評価条件	負荷	ピーク負荷 負荷傾向	
	外気条件	-	

評価結果(グラフ)

目標値を達成している。

評価期間(該当に〇) (必要に応じて設定すること)	年間	〇
	シーズン別	夏季、冬季 〇
留意事項等備考	月	-
	週	-
	日	-
	瞬時	-

評価結果の概要

考察

引き継ぎ事項(留意事項)

添付資料

※検証に用いたLCEMツール及びその他検証結果を添付

新たな目標値